

Q 公共施設の再編、 長寿命化について

おがわ
小川 茂 議員



A 施設の老朽化対応のため、 再編や再配置で長寿命化

問 西中学校の再利用に関する西部地域への周知、対応などは。

答 令和5年度から6年度に、西中学校の再利用に関する基本構想の策定を進める。5年度は、策定に伴う説明会などにより、西部地域を含めた市民全体へ周知を図る。

また、アンケートやヒアリングを実施することで、市民意見を基本構想に取り入れていく。

問 北市民センターへのエレベーター設置は。

答 施設の老朽化に伴い、優先度の高い改修なども多くなっていく。今後、市民センターをはじめ、多くの公共施設で大規模改修などが予定されている。

問 北市民センターの利便性の向上については、地域や利用者の声を聞きながら検討していく。
問 海洋センター機能の移転と



西中学校

利用者への周知・対応は。

答 海洋センターの窓口業務を管理しているNPO法人鶴ヶ島市スポーツ協会を通じて、各種スポーツ団体の意見を聴取するとともに、海洋センターでの利用者アンケートを実施している。今後については、西中学校の再利用に関する基本構想策定の進捗に合わせ、様々な年齢層の利用者に届きやすい情報発信と丁寧な対応に努めていく。

Q 住民目線のデジタル 活用の推進について

こばやし
小林ひとみ 議員



A マイナンバーカードの交付率の 向上に今後も努める



問 マイナンバーカード普及のための取組は。

答 これまでに市民センターなどの公共施設、ワカバウォーク、ホームセンターなどの商業施設、産業まつりなどに出向き、出張申請を行っている。また、老人クラブの研修会や自治会などにも、要請があれば出向いている。今後も積極的に出張申請に出向いていく。

問 市独自の自治体マイナポイントの考えは。

答 マイナンバーカード普及のために有効と考えるが、今までに取得した方の対応をどうするかとの議論もある。今後、近隣自治体や国の状況を注視して

いく。

問 マイナンバーカードを利用して得られるサービスは。

答 マイナポイントが最大2万円ポイント付与される。その他、各種証明書をコンビニエンスストアなどで取得できる。また、インターネットで確定申告もできる。5年2月からは、来庁せずに転出手続きができ、転入予約ができるサービスを開始する。

◎その他の質問

一 学校再編には十分な保護者の理解を

二 9価HPVワクチンの定期接種化の対応について